

平成26年度 手づくり郷土賞（一般部門）

再現！江差の五月は江戸にもない

～“いにしえ街道”の景観を生かすまちづくり～

（北海道・檜山郡江差町）

江戸時代の街並みをのこす「いにしえ街道」が整備され【江差町歴まち商店街協同組合】も誕生しました。

当初は数軒だった加入商店も現在は30軒ほどに増加し、歴史や文化・人材などの地域資源を『守り』・『育て』・『創る』といった視点で様々な活動を展開しています。活動目的は北前船がやってくる江差の原風景、「江差の五月は江戸にもない」という賑わいを再現することです。

歴史を見直す意識も高まり、街道沿の店主や住人が、先祖から伝わる話を自分たちの言葉で語り継ぐ『百人の語り部』を実施しています。ご高齢の「語り部」たちもいきいきしており、語り部の居場所を記した『語り部マップ』も好評を得ています。

また、オリジナル商品の販売や、いにしえ街道の風景づくり（花嫁行列、おかげチンドン屋、屋号の入った灯り、統一看板、たちねぶたの作成）や、壱番蔵（江差町所有の明治時代に建てられた2連の蔵）の管理、運営や土蔵群の再生などの活動を継続的に行ってています。

江差に伝わる伝説を教訓に、『長く続ける秘訣は無理せず、身の丈で楽しくやること』、『ちょっとだけ背伸びすること』を大事にしています。



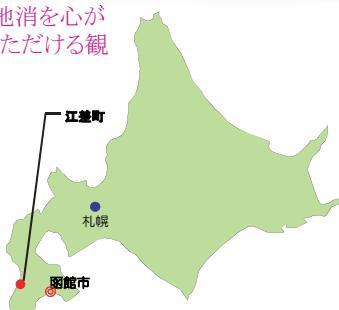
街道沿いの店主や住民が、『百人の語り部』を実施しています。



『いにしえ街道の風景づくり』 地産地消、地材地消を心がけ、街路住民と地元住民、来訪者にも喜んでいただける観光利用による地域活性化を図っています。

●活動主体

江差町歴まち商店街協同組合
北海道檜山郡江差町字橋本町85番地
TEL:0139-52-0531
HP:<http://homepage1.nifty.com/esashi/>



平成16年度に完成をみた『いにしえ街道』1.1kmの街並み建物修景。案内板・電線地中化・下水道・公園整備を行いました



『壱番蔵』 現在は、江差町歴まち商店街協同組合が指定管理者となり管理・運営しています。



『春のいにしえ夢開道のイベント』 長持歌の生歌に合わせて行列は進み、姥神大神宮で伝統芸能の「江差餅つき囃子」も行われます。



いにしえ街道に点在する『土蔵』を学芸員の解説付きで巡るウォーキングイベント。